



A 904



第三百号

二葉半

十一月四日ガゼット

大正十一年四月

支那政府ニ宣戦ノ宣告アリテ外國公使
 既ニ其電報ヲ得タル者ニ名アリトノ港説アリ
 但シ原文公使
 ノ國名ヲ缺ク
 同ヘラルド抄訳
 亞非利加ノ北端アルモリアハ千八百三十年佛
 國ノ裁定スル所トナリテヨリ土人尙克悍ノ任
 ヲ存シ今ニ至テ未タ佛國ノ政ニ服セス佛人其
 及覆常ナキニ苦シムト久シト虽ミ常ニ兵力ヲ

4102



以テ之ヲ歴服シ且頻リニ製造耕作ヲ興シテ土
ヲ離ラキ民ヲ化セシメント勉メシカ此項又一
大工役ヲ興コスノ工夫アリ其工若シ成テハシ
ユエス峽ノ疏鑿ヲ蔑視スルニ足リ新タニ地中
海一黄海ヲ加フル者ニシテ以テアルゼリ
内地及^{ベルチキ}近^{チキ}近^{チキ}工耳其所屬ノ氣候ヲ一変スヘキ
者ナリアルゼリアヨリテユニスヲ隔テハガバ
ス湾アリ往時ハ地中海ノ水此湾ヨリアトテ
山脉ノ南ニ往キテ此邊ノ卑地ヲ浸セシカ中項
湾後ニ沙囊ヲ沈メテ堤ヲ築ツキ海水ノ浸入ヲ

拒絶セシヨリ内地ノ水ハ炎熱ノ為メニ燥カサ
レテ唯處々ニ坳坎ヲ殘コシ今ハ坎底ニ鹹泥ヲ
止メ或ハ陰湿ニ時候ノ間少シク黯黒色ノ水ヲ
留ムルノニ此坳坎ハ亞刺非亞土人ノチヨツト
十呼フ者ニシテ大抵ハ此此脉絡ヲ通シ其相通
セサル者モ少シク人工ヲ用フレハ容易ニ通
シムヘシ然ルニ此坳坎ノ中ケユスノ東端ニ在
リテガベス湾ニ最モ近キ者ヲチヨツト、エルト
セリツトト名ツケ其ガベス湾ト相距ル^ト十八
ロメートルニ過キス我邦ノ此地ヲ劈開シテ海

水ヲ導ヒットキハチヨット及ヒ其中間ノ平地
ヲ覆フテ長サ百六十リীগ_{我ニ百ニ}廣サ二十
リীগ_{我ニ十}ノ巨浸ヲ為シジバンノボーシス
河ニ至ルマテ得テ大船ヲ通スヘシアールゼリア
ノ總督久シク此計ヲ懷タキ金ヲ懸ケテ其工役
ヲ詳細ニ畫算スル者ヲ募リシカ近頃佛ノ國會
資本ヲ出シテ其試驗ヲ助ケントシ巴勤ノ地理
會社モ亦其拳ヲ贊シテレセツプスモ其得テ為
スヘキヲ云ク且ツ其費ハ五十万ポンドニ過キ
スト云ヘリ此計果シテ成ルヲアツハ為メニ二

百万ポンドノ金ヲ失フモ其益之ヲ償フニ尚餘
リアリテアトラス以南ノ瘠地俄カニ変シテ一
大花園ト為ルヘタスヘシ_{草未繁茂}又是ノミナ
ラス南部ノ土人ノ_{別取}且ツ新海ノ諸港ヨリ
開化ヲ傳布シテ此地ノ頑民ヲ化スルニ極メテ
便利ヲ得ヘシ

訳大島正七位

